

見どころ

四季 慈恩寺旧境内では春夏秋冬で異なる表情を見せるため、訪れるたびに新たな魅力を発見でき、四季折々の美しい景観を楽しむことができます。

# 慈恩寺の春夏秋冬



# 慈恩寺旧境内

JIONJI

## 年間行事

- 1月1日 修正会
- 2月の第1日曜日 大般若会
- 5月4日 濫觴会
- 5月5日 一切経会、舞楽奉奏
- 9月の第2日曜日 柴燈護摩会
- 12月31日 除夜の鐘  
慈恩寺大晦日花火大会「雪月華」



**舞楽** 慈恩寺の舞楽は、四天王寺(大阪)の楽人・林越前政照が伝えたといわれています。記録から500年以上の歴史があることがわかっています。現在も5月5日の一切経会で8番が披露され、そのうち2番は慈恩寺の地元住民が舞います。国指定重要無形民俗文化財。



## 交通のご案内

- JR羽前高松駅から徒歩約20分
- 寒河江IC から車で約15分
- JR寒河江駅から車で約12分
- 山形空港から車で約20分

●中央タクシー ☎0237-86-4111  
●寒河江タクシー ☎0237-86-5151



**拝観時間** 9:00~16:00 (年中無休)  
※通常拝観は、本堂および薬師堂となります。

**拝観料金**

- 大人700円 (15名様以上600円)
- 障害者手帳をお持ちの方 600円
- 高校生500円 ●小中学生200円
- 未就学児無料

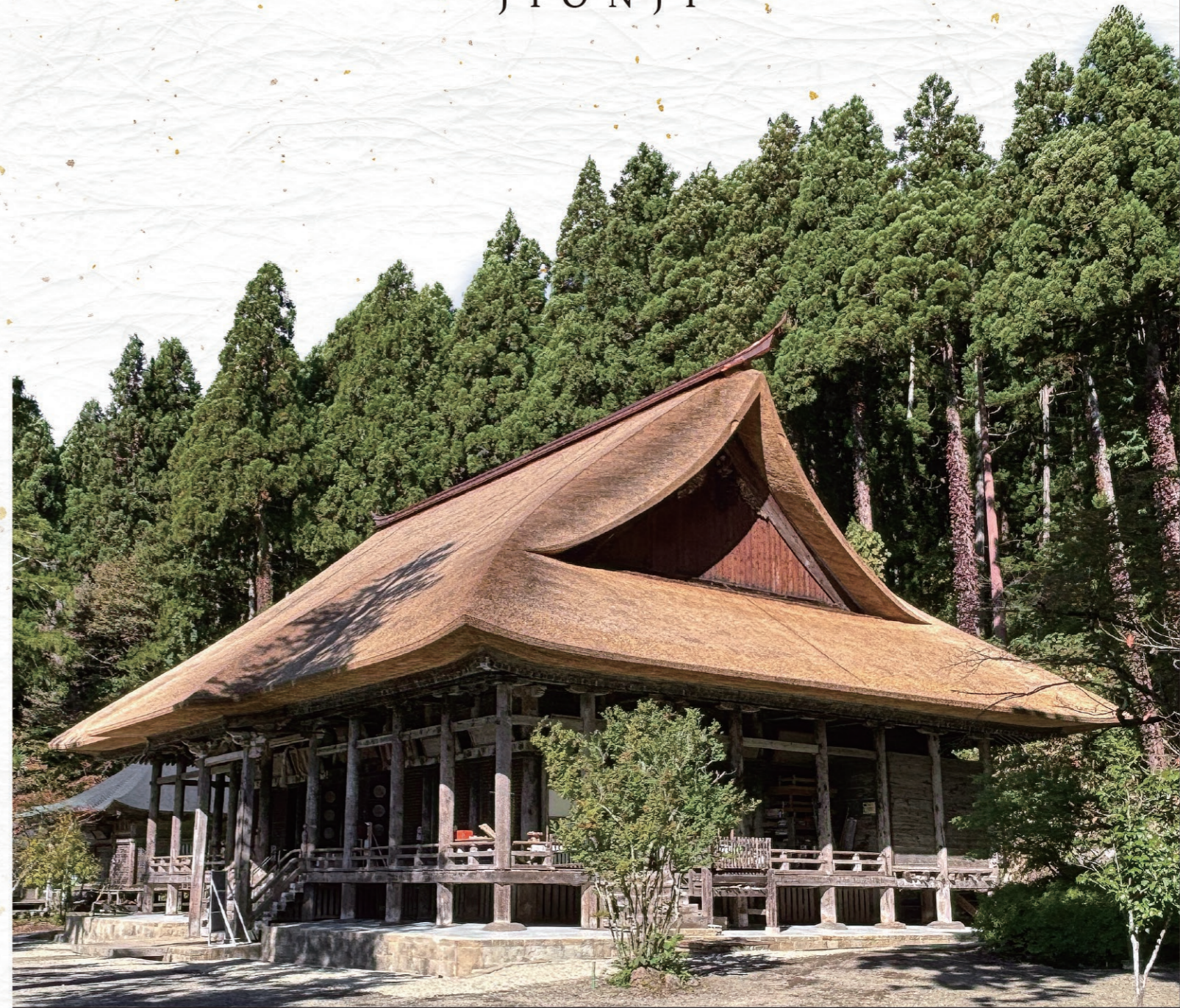
※特別展開催期間は、別料金となります。

**お問い合わせ**

**本山慈恩寺寺務所**  
〒990-0511 寒河江市大字慈恩寺地籍31番地  
TEL: 0237-87-3993

**慈恩寺テラス**  
〒990-0511 寒河江市大字慈恩寺1178-1  
TEL: 0237-84-6811

このマークが付いている写真は寒河江市教育委員会の所蔵資料です。



山形県 寒河江市

# 時空を超えて、 慈恩寺の仏像に出逢う...

神亀元年(724)この地を訪れた行基が、一帯を景勝の地であると聖武天皇に奏上。  
その後、この地に天平18年(746)聖武天皇の勅命でインドの婆羅門僧正(ばらもんそうじょう)が慈恩寺を開山したと伝えられています。

平安時代になると鳥羽天皇により、天皇のための祈祷を行う御願寺となりました。  
中世には寒河江を治めた大江氏(鎌倉幕府初代政所別当・大江広元の末えい)により保護されました。  
江戸時代には、学頭を務める宝蔵院・華蔵院と別当を務める最上院の3つの寺の下に、  
清僧(出家した僧侶)・修験(山伏)の48坊があり、さらに雑務を担う一山役人、寺侍や家来などもある巨大祈祷寺院でした。  
また、当時の境内は南北5km・東西1kmありました。

明治時代に御朱印地がなくなったことが影響し、現在では3ヶ院17坊となっています。

平成26年(2014)には江戸時代の境内のうち、約44万6千m<sup>2</sup>(東京ドーム約10個分)と非常に広大な一帯が「慈恩寺旧境内」として国史跡に指定されました。

「木造十一神将立像」  
国指定重要文化財

「木造薬師如来及  
両脇侍像」  
国指定重要文化財



## 「慈恩寺旧境内」とは...

平成26年(2014)10月、日本の仏教信仰の在り方を知るうえで重要であると評価され、旧境内地のうち一部が「慈恩寺旧境内」として国の史跡に指定されました。その本質的な価値は次の5つです。

- 1 永正の兵乱を超えて復興した堂舎
- 2 本堂を取り巻く院坊屋敷地
- 3 背後を取り巻く城館群
- 4 境内の北端に位置する修験行場跡
- 5 結界を示す舎



写真提供:寒河江市植物愛好会

「慈恩寺旧境内」は、江戸時代まで認識されていた丘陵一帯に広がる境内地です。丘陵南端に、そのたたずまいを良好にとどめる堂舎や院坊屋敷地を核として、いにしえから連綿と続く慈恩寺の活動の痕跡が色濃く残されています。

「慈恩寺旧境内」は、土地に刻まれた仏教の姿とも言えるでしょう。

## 慈恩寺を知る3つのキーワード

### 広大な境内地

江戸時代の慈恩寺には、**本堂や三重塔があるエリア、院坊屋敷地が建ち並ぶエリア、修験道の修行場や山野のエリア**がありました。当時の絵図によれば、境内全体の規模は南北5km・東西1kmにわたるとあります。さらに、境内の外に広がる寺領は江戸時代18ヶ村・2812石にも及び東北一の寺領でした。



赤▶ 国史跡の指定範囲  
黄▶ 江戸時代の慈恩寺境内

### 一山寺院

慈恩寺は、本堂を中心にたくさんのお堂が建ち並び、院や坊とよばれる僧侶の住まいが取り囲んでいます。江戸時代の慈恩寺は、3ヶ院48坊で構成される大きな組織でした。



### 法会の寺

葬儀を行う一般的な寺とは違い、慈恩寺は法会、つまり**仏教行事を行う祈りの寺**です。慈恩寺の僧侶たちは法会を通して国や領主の安泰や平和、人々の幸福や作物の豊作を祈ってきました。

さいとうごまゑ  
柴燈護摩会



# 本山慈恩寺を代表とする 堂舎と仏像群



見どころ

**本堂** (国指定重要文化財) 通常拝観

MAP 02

3度の火災に見舞われ、現在の建物は、元和4年(1618)山形城主最上氏により再建されたものです。令和6年(2024)、70年ぶりの本堂屋根保存修理が完成。桃山時代の様式や重厚な茅葺屋根を今に伝えており、圧巻です。

天井絵

本堂外陣の天井には龍や天女が描かれています。また、郷目貞繁筆絵馬などたくさん奉納絵馬が掲げられています。ぜひ見上げてご覧ください。



ちゅうてつぶつしよまばち  
**鑄鉄仏餉鉢**  
(県指定有形文化財)

若返り  
祈願

慶長11年(1606)に谷地の鑄物師によって納められた洗米鉢。この鉢に頭を入れるとボケ防止、若返るといわれています。



**山門** (仁王門) (県指定有形文化財)

元文元年(1736)建築。三間一戸の重厚な楼門で、棟梁は地元の川越惣左衛門。5月5日の舞楽奉奏の際には、2階が楽屋となり、舞台への橋掛かりが架けられます。

MAP 03



**薬師堂** (市指定有形文化財) 通常拝観

通常拝観

薬師如来などを祀る御堂。鎌倉時代に現在の本堂より500mほど東の上の寺地区に薬師寺及び閻持院(もんじいん)が建立され、慈恩寺の東院とされていました。薬師寺には薬師三尊と十二神将が祀られ、また閻持院には虚空蔵菩薩が安置されていました。江戸時代初め頃までには閻持院も廃寺となり、寛永13年(1636)、薬師三尊と十二神将は現在の本堂近くに移されました。元禄6年(1693)に薬師堂が再建され、今に至ります。



MAP 04



もくぞうやくしよらいおびりょうわしじぞう  
**木造薬師如来及両脇侍像**  
(国指定重要文化財)

薬師如来は昔から病気やケガ、心の病などから救ってくださいます。脇侍の日光菩薩と月光菩薩は、昼も夜も問わず私たちをお守りしてくれます。

もくぞうじゅうしんしよりゅうぞう  
**木造十二神将立像**  
(国指定重要文化財)

薬師如来や薬師如来を信仰する人々をお守りくださいます。頭上にはそれぞれ、干支の彫り物が見られます。十二神将の衣装をよく見ると、金や赤、青などの彩色や文様が見られます。細かいところにも工夫が見られ、仏師の腕や感性が感じられます。

見どころ

**仏像群** 慈恩寺には、平安時代から鎌倉時代にかけて作られた傑作の仏像が多数伝えられており、当時の京や奈良で作られた像も数多くあります。中でも、躍動感あふれる木造十二神将立像(国重文)は注目です。これまでに、東京国立博物館とイタリア・ローマに4体ずつ、アメリカに2体が出張展示されました。

**三重塔** (県指定有形文化財)

慈恩寺の初代三重塔は、慶長13年(1608)に、山形城主最上氏により建立されました。現在の三重塔は文政13年(1830)に再建されたものです。

MAP 05



国史跡『慈恩寺旧境内』の魅力を  
わかりやすく紹介する総合案内施設

慈恩寺テラス  
JIONJI TERRACE

史跡慈恩寺旧境内ガイダンス交流拠点施設

時をつなぐ、  
場をつなぐ、

オス  
スメ!  
慈恩寺参拝前に  
行くのが



見どころ



慈恩寺  
シアター

国史跡慈恩寺旧境内を総合案内する施設「慈恩寺テラス」。巨大ジオラマとプロジェクションマッピングのほか、4K大型ラウンドシアターなど、現代の最新技術を駆使した映像を通して、慈恩寺旧境内の歴史的価値を紹介します。

高さ3m×幅約20mの4K大型ラウンドシアター。十二神将など慈恩寺を代表する貴重な文化財を、現代の最新技術を駆使した迫力の映像でご紹介します。

見どころ



常設  
展示室

約4m×4mの巨大ジオラマにプロジェクションマッピングを投影し、約1300年にも及ぶ歴史や、寺院を構成する院坊、かつて盛んにおこなわれていた修験修行などを紹介します。

寺そば



寺カフェ

営業時間

寺そば▶11:00~14:00  
寺カフェ▶10:00~15:00  
※土日祝は16時まで

MAP 06

慈恩寺テラス

入館料  
無料

●開館時間/9:00~17:00  
●休館日/毎月第2火曜日、年末年始  
〒990-0511 山形県寒河江市大字慈恩寺1178-1  
【TEL】0237-84-6811  
【Mail】jionji-terrace@am.wakwak.com



くわしくは  
☞コチラ



慈恩寺参拝後や館内を巡った後は、シフォンケーキやソフトクリームなど甘いスイーツでひと休み。

慈恩寺本堂の  
屋根に似てるかも?  
実際に歩いて  
ぜひ見比べてみて



# 国史跡 慈恩寺旧境内案内マップ

Jionji Guide Map



**ピンク** 現在の境内の堂舎

**黄** 3ヶ院 (立入禁止)

補助犬 対応施設  
身障者 対応トイレ  
身障者用 駐車場

オストメイト 対応トイレ  
ベビーチェア 設置トイレ  
ベビーシート



**第2駐車場**

- 大型…4台
- 普通…38台
- 軽自…11台
- 身障者…2台

- 大型…6台
- 普通…41台
- 身障者…2台



通常は、本堂と薬師堂のみ拝観可能ですが、非公開の仏像が拝観できる特別展が開催される場合があります。ぜひ、ホームページでチェックしてみてください。

特別展



**フチポイント**

**神獣といきものたち**

慈恩寺の仏像や建造物には様々な彫刻が施されていますが、中には神獣や他のいきものも施されています。どこに何があるか探してみるのも慈恩寺旧境内を楽しむポイントです。

## 慈恩寺旧境内 散策コース

### 三ヶ院コース

約0.8km 約15分  
本堂境内▶宝蔵院▶華蔵院・子安地藏堂▶下馬橋跡▶最上院▶山門▶本堂境内

### 院・坊屋敷地コース

約1.0km 約20分  
本堂境内▶山門▶三重塔▶熊野神社▶小板地藏堂▶宝徳寺前▶下馬橋跡▶本堂境内

### 慈恩寺境内⇄慈恩寺テラス 往復コース

- 1 慈恩寺テラスで慈恩寺旧境内の魅力に触れる
- 2 景色を眺めながら仁王坂を上って本堂に行ってみる
- 3 拝観で仏像巡り!境内を散策したり、御朱印をいただいたり、写経体験もできます!
- 4 慈恩寺テラスに戻り、寺そば・寺カフェでそばやスイーツを堪能

**第1駐車場**

- 大型…4台
- 普通…23台
- 身障者…2台

**オススメ!**

フチポイント

醍醐小学校

ビューポイント



ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント

ビューポイント